

# 幽世ノ災厄ト現世ノ戦姫～さやか篇～ ボイスドラマ 1

	// //〇玄関先で出迎え(5分) // //ダミーヘッド位置・9 (正面・遠い) //SE:ドアを開けて出迎える * (『(はーと)』台詞発音はせずをお願いします)
【さやか】	Sa1_0001.wav 「にゃん (はーと)」
【さやか】	Sa1_0002.wav 「ふふ……驚いた？」
【さやか】	Sa1_0003.wav 「おかえりなさい。遅かったから、心配してたんだよ」
【さやか】	Sa1_0004.wav 「最初は部屋で待ってたんだけど、待ちきれなくて……出てき ちゃった」 //SE:ドアを閉めて玄関に入る
【さやか】	Sa1_0005.wav 「うふふ……目が丸くなってるぞ。『にゃん』が気になった…… のかな？」
【さやか】	Sa1_0006.wav 「それはーね……今日は猫の日にしよう……って決めたの」
【さやか】	Sa1_0007.wav 「理由は……えーと……やっぱり教えてあげない」 * (「本当に」左 囁き)
【さやか】	Sa1_0008.wav 「ふふ、そんなに気になるの？本当になんでもないのに……もっ…… …」
【さやか】	//ダミーヘッド位置・1 (正面・近い) Sa1_0009.wav 「……なーんてね。独りで待ってるのが寂しかったから、ちょっぴ り驚かせたくなっただけだよ」

//声 囁き

【さやか】 Sa1\_0010.wav  
「ごめんね。あなたが凄く優しいから、私……すぐに甘えちゃうんだ」

【さやか】 Sa1\_0011.wav  
「いつも大変なのに……私、甘えすぎかな？もしそうなら、そう言ってね。もう少し頑張って我慢してみるから」

【さやか】 Sa1\_0012.wav  
「でも、不思議だよな。好きな人と一緒だと、時間はあっという間なのに、独りだと凄く長く感じるの」

//声 左 耳元 囁き

【さやか】 Sa1\_0013.wav  
「だからね……」

//SE: ほすつと胸に飛び込んで、ぎゅつとハグする

//声 囁き

【さやか】 Sa1\_0014.wav  
「ちよつとだけ、ぎゅーってさせてね」

\* (『恥ずかしい』右 耳元囁き)

【さやか】 Sa1\_0015.wav  
「あん……ぎゅーってできなくなるから、動いちゃダメだよ。もしかして……こんな場所でされるの、恥ずかしい？」

【さやか】 Sa1\_0016.wav  
「じつして、身体をぎゅーっと押しつけてピッタリくっついてると、大切な人の、一番奥からくるドキドキが伝わってくるの」

【さやか】 Sa1\_0017.wav  
「あなたにも伝わるかな。一緒にいる時、私が……こんなにドキドキしてるって……ほら。ドキドキ……ドキドキ……」

【さやか】 Sa1\_0018.wav  
「どうだった……私の鼓動。だーめだよ。ちゃんと返事をしてくれるまで、離してあーげない」

【さやか】

Sa1\_0019.wav  
「だーいじようぶ、誰も来たりしないよ。それとも……鍵、かけ  
ちゃおっか？」

\* (『もう……困るなあ〜』 囁き)

【さやか】

Sa1\_0020.wav  
「ふふ。赤くなってる。もう……困るなあ……どうしよう。あなた  
が可愛すぎて……我慢できなくなっちゃった……」

// 左の頬にキスをする

【さやか】

Sa1\_0021.wav  
「(短くキスする)」

【さやか】

Sa1\_0022.wav  
「えへへ……ホッペにちゅう……しちゃった」

【さやか】

Sa1\_0023.wav  
「あ、玄関先でいつまでも、こんなことしてちゃダメだよ。続き  
はお部屋で——」

// 声 ※軽く興奮 ここからきもちテンション高めにしてくださいと幸いです

【さやか】

Sa1\_0024.wav  
「の前に……やっぱり我慢できないから」

// 声 囁き

【さやか】

Sa1\_0025.wav  
「もう一回だけ……するね」

// 左の頬にキス

【さやか】

Sa1\_0026.wav  
「(10秒ほどキス)」

// 声 ※ここから、発情してる感じの、ふー、ふー、という息遣いをお願いします  
\* (『逃げちゃ……ダメ』左 耳元囁き)

【さやか】

Sa1\_0027.wav  
「はふう……いっぱいキスされるのが恥ずかしくても、逃げちゃ…  
…ダメだよ」

// キスして舌を絡める

【さやか】 Sa1\_0028.wav  
「(30秒ほど舌を絡めてキス)」

【さやか】 Sa1\_0029.wav  
「ふふ、はあああ……」

//声 囁き

【さやか】 Sa1\_0030.wav  
「えへへ、一回だけって約束したから……これで一回分ね」

\* (『思いつきり』右 耳元 囁き)

【さやか】 Sa1\_0031.wav  
「ふふ……たくさんじゃないよ。思いつきりキスしちゃっただけだよー」

【さやか】 Sa1\_0032.wav  
「それじゃあ、続きはお部屋でしましょうか。今日も、いーっぱい癒やしてあげるからね」

//-----

//○部屋で膝枕(5分)

//-----

//ダミーヘッド位置・11 (右・遠い)

//SE 膝をぼんぼん叩く

【さやか】 Sa1\_0033.wav  
「それじゃあ、ここへ来て。ふふ、それはもう……見ての通り、ひ・ざ・ま・く・ら……です」

【さやか】 Sa1\_0034.wav  
「いつも大変そうだから……私が腕によりをかけて、身体の疲れとか、肩こり腰痛とか……癒やしてあげ・る」

【さやか】 Sa1\_0035.wav  
「いやだなんて思ったことまで、何もかもぜんぶ、スッキリさせてあげたいんだ」

【さやか】 Sa1\_0036.wav  
「だから……はやく……はーやーく……。いーっぱいいーっぱい、癒やしてあげたいの」

//ダミーヘッド位置・1（正面・近い）  
//膝枕をする

【さやか】  
Sa1\_0037.wav  
「はっ……頭は膝の上に置いて……リラックスして横になってね」

\*（『私の膝枕』 耳元 囁き）

【さやか】  
Sa1\_0038.wav  
「どうかな？ 何がって？それはもちろん……私の膝枕、どんな感じ？」

【さやか】  
Sa1\_0039.wav  
「フカフカしてて最高？ ふふ……嬉しいなあ」

【さやか】  
Sa1\_0040.wav  
「でも……一っただけ使用上の注意があるからね。膝枕は、ゆっくり休んでもらうためのものなのです」

\*（『エッチなこと』 右 耳元 囁き）

【さやか】  
Sa1\_0041.wav  
「ふふ、だーかーら……その……エッチなこととか考えちゃ、ダメなんだぞ」

\*（『むー……あっさり頷かれると、それはそれで』 小声で独り言として呟き）

【さやか】  
Sa1\_0042.wav  
「そんなこと考えてないよね？むー……あっさり頷かれると、それはそれで……ううん、なんでもない……こっちの話だから」

【さやか】  
Sa1\_0043.wav  
「それじゃあ……頭をナデナデしてあげる」

【さやか】  
Sa1\_0044.wav  
「ナデナデ……ナデナデ……うふふ、子供みたい、だね。じゃあ、ママになって、もーっと甘えさせてあげようかな」

//声 子供をあやすような演技をお願いします

\*（『もっと別のところを』 右 耳元 囁き）

【さやか】

Sa1\_0045.wav  
「はい、ママですよ。ナデナデ……ナデナデ……うふふ、くすぐったくない？それとも……もっと別のところを撫でて欲しくなっただかなー？」

\*（『でも……エッチなことを』 耳元 囁き）

【さやか】

Sa1\_0046.wav  
「リクエストにはお応えします。でも……エッチなことを考えちゃダメ、だからね」

【さやか】

Sa1\_0047.wav  
「ふふ……照れてる？ ホッペが赤くなったよ」

【さやか】

Sa1\_0048.wav  
「それじゃあ、次はホッペにしようか。小さい頃、されたことなかった？ 痛い痛いのとんでけーって」

【さやか】

Sa1\_0049.wav  
「ナデナデ……ナデナデ……うふふ、あなたが目を細めてるところ……喉を鳴らす子猫ちゃんみたい」

【さやか】

Sa1\_0050.wav  
「すっごく可愛いから……もっと、ナデナデしたくなっちゃう」

//ダミーヘッド位置・7（左・近い）

【さやか】

Sa1\_0051.wav  
「どうしたの？ 向きを変えたりして……。恥ずかしくなった？ うふふ」

//声 ※『ふー』は耳に息を吹きかけている感じでお願いします

【さやか】

Sa1\_0052.wav  
「こっちを向かないと……ふー。うふふ……今、あなたの背中がビクってした。驚いた？」

【さやか】

Sa1\_0053.wav  
「可愛すぎたから、ついイタズラしたくなったの。耳にこっぴど」

//声 ※『ふー』は耳に息を吹きかけている感じでお願いします

【さやか】  
Sa1\_0054.wav  
「ふー……って息を吹きかけて……」

【さやか】  
Sa1\_0055.wav  
「ああん……コロンって回ったりしちゃダメ……なのに。もう……んん？ いったい何をしているの」

【さやか】  
Sa1\_0056.wav  
「もしかして……あー、私の……匂いを嗅いでる？」

【さやか】  
Sa1\_0057.wav  
「もー、ダメだよ。そんなことしちゃあ……だって、恥ずかしいんだから」

【さやか】  
Sa1\_0058.wav  
「それは……あなたにもいっぱい恥ずかしいことはしたけど、それとこれとは……もうー、仕方ない人」

【さやか】  
//声 左 耳元 囁く  
Sa1\_0059.wav  
「今度は私が恥ずかしがってるところ……見たいの？ 本当に……甘えん坊のイタズラっ子さんですねー」

【さやか】  
\* (『私の匂いって』左 耳元 囁き)  
Sa1\_0060.wav  
「あのね……私の匂いって、どんな感じ？」

【さやか】  
//声 ※キュンときちゃった……という感じの演技でお願いします  
Sa1\_0061.wav  
「向日葵みたいなの？ もうー、変なの」

//  
//〇耳かき20分  
//

// ●耳かき左側  
//ダミーヘッド位置・1 (正面・近い)

//声 ※『私の好きにして』はからかうような感じでお願いします  
Sa1\_0062.wav  
「次はどうしようかな。私の好きにしちゃっていいの？」

//SE 右の耳を手でサワサワと軽くマッサージする

\* (『耳かきで〜』 左 耳元 囁き)

//左右のマイクから、別の音が入る感じをお願いします

Sa1\_0063.wav

「それなら、あなたの……この可愛いお耳の中を……耳かきでコシ

ヨコシヨしてあげる」

Sa1\_0064.wav

「にゃーん！ これ見て！猫印の超高級耳かき梵天付きだよ」

Sa1\_0065.wav

「梵天っていうのは、後ろに付いてる白いフワフワのことね。耳かきしてから、このフワフワでお耳をサワサワすると、ふわーってなっちゃうんだよ」

Sa1\_0066.wav

「ふふ、どうかな、この耳かき。超高級だけに、普通とは全然違ってシュツとしてカッコいいでしょう？」

Sa1\_0067.wav

「握る部分に入ってる猫のマークが超可愛くて、一目でキュンときて……」

Sa1\_0068.wav

「あなたに耳かきしてあげたいって思い立ったの！」

//声 ※きもち欲情している感じであれば幸いです

Sa1\_0069.wav

「だから、覚悟してね。耳をコシヨコシヨして、ああん……って声  
が漏れちゃうくらいビクンビクンさせてあげる」

//声 ※前の台詞を受けて『いかんいかん』と我に返った感じであれば幸いです

//さやかが『我に返った』と思っているだけで、この後も昂ぶり始めていてあまり  
我に返っていません

Sa1\_0070.wav

「コホン……じゃなくて、あなたを癒やすために、思いっきりコシ  
ヨコシヨしてあげる」

【さやか】

Sa1\_0071.wav  
「耳かきって好き？」

\*（『それじゃあ〜』 左 耳元 囁き）

【さやか】

Sa1\_0072.wav  
「自分では、あまりしないほうなの？じゃあ、腕によりをかけて、耳かきの凄さをその身体にしっかり覚え込ませて……あ・げ・る・ね」

//声 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0073.wav  
「あなたの耳、すごく可愛いなあ……」

//声 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0074.wav  
「あのね……」うやって、耳を指でなぞるみたいに撫でてあげると……どんな感じ？」

//声 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0075.wav  
「背筋がゾクゾク……ってしてくるでしょう？」

//声 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0076.wav  
「お耳に触れるか触れないかの感じで、ゆーっくり指を動かしてるだけなのに……くすぐったいような、痺れるような……なんだかたまらない感じになってくるよね」

//声 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0077.wav  
「お耳が……意外に敏感なのがわかったでしょう。だから……コシヨコシヨするとすーっごくふわーってなっちゃうんだよ」

\*（『お耳をコシヨコシヨ〜』耳元 囁き）

【さやか】

Sa1\_0078.wav  
「うふふ……喉がゴクンって鳴った。お耳をコシヨコシヨ弄られてるのを想像をして……欲情しちゃったんだ」

//声 耳元 囁き

【さやか】  
Sa1\_0079.wav  
「エッチなんだね」

【さやか】  
Sa1\_0080.wav  
「（ぐろつと舌舐めずりをする）」

//声 きもち興奮して息が荒くなった感じでお願いできると幸いです

【さやか】  
Sa1\_0081.wav  
「癒やしてあげようと思ってるのに……あなたのせいで、私……ド  
キドキしてきちゃったかも……」

【さやか】  
Sa1\_0082.wav  
「このままだと、どうなっても知らないから……」

【さやか】  
Sa1\_0083.wav  
「それじゃあ始めるね。はい、膝枕の上でゴロンとして」

//声※ 主人公が向きを変えるので、正面から右へ軽く動きながらでお願いします

【さやか】  
Sa1\_0084.wav  
「うん、そう。左の耳が上になるように、向きを変えてね。はい、  
よくできました」

//ダミーヘッド位置・7（左・近い）

【さやか】  
Sa1\_0085.wav  
「ふふ、凄く可愛いお耳。耳かきする前に、まずは準備運動しちや  
うね」

//声 『ほんとほんと』はギャグだと分かり易くなるよう、おどけた感じの演技  
をお願いします。

【さやか】  
Sa1\_0086.wav  
「えー、耳かきにも準備運動は必要なんだよ、ほんとほんと。別  
に、今思いついたわけじゃないからね」

【さやか】  
Sa1\_0087.wav  
「ふふ……それじゃあ、お耳を指で、クニクニ……マッサージして  
いくね。……クニクニ、クニクニ……。ふふ、どうしたの……。ク  
ニクニに合わせて、あなたの足がビクンビクンしてる」

【さやか】  
Sa1\_0088.wav  
「耳がだんだん熱くなってきたよ……もう少し……クニクニして、  
血行をよくするね……」

//声 ※息遣い、きもち荒めにしてくださいと幸いです

【さやか】  
Sa1\_0089.wav  
「（１０秒ほど息遣い）」

//声 左 耳元囁き

【さやか】  
Sa1\_0090.wav  
「これは……準備運動だからね。女の子にお耳をクニクニされて…  
…ゾクゾクして……エッチな想像をしたら……ダメだぞ」

【さやか】  
Sa1\_0091.wav  
「はい、準備運動終わりー」

【さやか】  
Sa1\_0092.wav  
「今度は……いよいよ本番ね。耳の中に耳かきを入れていくから、  
急に動いちゃダメだよ」

//耳かきを左の耳へ入れる

【さやか】  
Sa1\_0093.wav  
「それじゃあ……ゆーっくり……ゆーっくり……あなたの中へ、  
ゆーっくり……ほら、奥まで入っていったるよ」

【さやか】  
Sa1\_0094.wav  
「くすぐったくない？ ふふ」

【さやか】  
Sa1\_0095.wav  
「痛かったりしたら、すぐに言ってね」

//SE 左耳を耳かき

【さやか】  
Sa1\_0096.wav  
「それじゃあ、いよいよだよ。まずは、手前の浅いところを……耳  
かきのヘラで、コシヨコシヨ……してあげる」

【さやか】  
Sa1\_0097.wav  
「コシヨコシヨ……コシヨコシヨ……これぐらいの力加減で……ど  
うかな？」

【さやか】 Sa1\_0098.wav  
「(30秒ほど息遣い)」

//声 左 耳元 囁き

【さやか】 Sa1\_0099.wav  
「ふふ……返事がなくてもわかつちやうよ……だって、耳かきで浅  
いところをコシヨコシヨしていると……あなたの足がビクンビク  
ンって……ほら、今もなってるよ」

//声 左 耳元 囁き

【さやか】 Sa1\_0100.wav  
「女の子に耳の穴を弄られるのが大好きなんだね……すごいエツ  
チ」

//声 左 耳元 囁き

【さやか】 Sa1\_0101.wav  
「コシヨコシヨされたあなたのお耳……熱くなって、触ってる私の  
方が火傷しそう……。このまま続けたら、いったいどうなっちゃ  
うの……」

//声 ※息遣い、きもち荒めにしてくださいと幸いです

【さやか】 Sa1\_0102.wav  
「(10秒ほど息遣い)」

【さやか】 Sa1\_0103.wav  
「今度は、もう少し奥の方を、ヘラでコシヨコシヨしてあげる。可  
愛い声が出そうになったら、我慢しなくてもいいよ……」

【さやか】 Sa1\_0104.wav  
「ふふ……じゃあ、いくね……耳かきのヘラを奥へ……さっきより  
も、ゆーっくり……もっと入れて……ヘラの先で耳の中を……優  
しく……コシヨコシヨ……コシヨコシヨ……」

【さやか】 Sa1\_0105.wav  
「(30秒ほど息遣い)」

\* (『いいんだよ』左 耳元 囁き)

【さやか】

Sa1\_0106.wav  
「コシヨコシヨ……コシヨコシヨ……うふふ、唇を噛んで、声を我慢してるんだ。ふふ、はしたない声……いっぱい出して欲しいな」

【さやか】

Sa1\_0107.wav  
「あっ、奥に大きいのがある……けど。んん、取れそうで……取れない……もうちょっと……」

【さやか】

Sa1\_0108.wav  
「ふふ、あなたの足……またビクンビクンしたよ。もしかして……奥のこの辺り……敏感なのかな？それなら……ヘラの先でうんと優しく……コシヨコシヨしてあげますからね……」

【さやか】

Sa1\_0109.wav  
「（１０秒ほど息遣い）」  
//声 左 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0110.wav  
「はい、おっきーの……取れたよ……」

【さやか】

Sa1\_0111.wav  
「自分で見えないからわかりにくいけど、耳の中って意外に汚れやすいんだって」

【さやか】

Sa1\_0112.wav  
「だから……耳かきするのは健康にいいってこと」

【さやか】

Sa1\_0113.wav  
//声 左 耳元 囁き  
「いっぱい感じて可愛い声を出すのも健康にいいって……知ってた？」

【さやか】

Sa1\_0114.wav  
//左耳に息を吹きかける  
「（『ふーっ』は左耳へ息を吹きかける感じの息遣いをお願いします）」  
「ふふ……ふーっ……ふーっ……はい、終わり」  
//声 左 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0115.wav  
「あのね……コシヨコシヨされてる時の、あなたの声……可愛い  
かったよ……」

//声 左 耳元 囁き

//声 ※可愛いくてたまらないという感じであれば幸いです

【さやか】

Sa1\_0116.wav  
「す……く……エッチな声で……私まで、キューンてなっちゃいそ  
うだった……」

【さやか】

Sa1\_0117.wav  
「さあ、次は……この梵天で綺麗にするね」

【さやか】

Sa1\_0118.wav  
「耳かきと違ってフワフワしてるでしょう」

【さやか】

Sa1\_0119.wav  
「これでお耳の中を……サワサワ……サワサワ……つてすると、ビ  
ックリするぐらいお掃除できるんだよ」

【さやか】

Sa1\_0120.wav  
「それじゃあ、お耳の中へ……ゆっくり……入れていくから」

【さやか】

Sa1\_0121.wav  
「さっきと同じで、耳の中を傷つけちゃうかもしれないから動かな  
いでね」

//梵天で耳の中を掃除する

【さやか】

Sa1\_0122.wav  
「最初は、浅いところを……サワサワ……サワサワ……ふふ、フワ  
フワでサワサワされたら、じっとしていられないくらい……キュ  
ンってなっちゃうでしょっ？」

【さやか】

Sa1\_0123.wav  
「だんだん、奥の方をサワサワ……していくからね。……サワサワ  
……さて、一番感じる場所はどこかな？」

【さやか】

Sa1\_0124.wav  
「フワフワ……サワサワ……じっくり動きますねー。上……下……上……下……ゾクゾクしてきた？」

【さやか】

Sa1\_0125.wav  
「反応薄いなー。それなら……もう少し頑張っちゃうぞ。フワフワ……サワサワ……今度はこの辺りだぞー」

【さやか】

Sa1\_0126.wav  
「それともココかな？お耳でヒクツてきたところがあったら教えてね」

//声 ココから、さやかは興奮しているので、きもち息が乱れている感じにしている  
ただけると幸いです

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0127.wav  
「ふふ……目がトロンとしてきてる。我慢できなかったら、声を出しても……いいんだよ」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0128.wav  
「あなたの……乱れちゃう声、聞きたいな」

【さやか】

Sa1\_0129.wav  
「サワサワ……どうしたの？腕を伸ばして……あん！ もう、お尻に触っちゃ……おイタをしちゃあ、ダメ……なんだからね」

//声 左 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0130.wav  
「そっついことは……もう少し後で、ね」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0131.wav  
「深いところを……サワサワ……してあげる。ふふ、息が荒くなってきたよ。私の耳かき……そんなにゾクゾクしちゃうのかな？」

【さやか】

Sa1\_0132.wav  
「（30秒ほど息遣い）」

【さやか】

Sa1\_0133.wav  
「にゃーん！ はい、終わりだよ……これで、お耳の中はとっても綺麗になりました」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0134.wav  
「私の耳かき、ちゃんと癒やしてあげられたかな？」

【さやか】

Sa1\_0135.wav  
「実は……」っそり耳かきの練習をしたの」

【さやか】

Sa1\_0136.wav  
「あなたのこと、うんと癒やしてあげたくて……どーだった？ 恥ずかしいのなら、感想は後でいいよ」

\* (『だから』左 耳元 囁き)

【さやか】

Sa1\_0137.wav  
「何の後かって？ 耳は片側だけじゃないでしょ？ だから……」

【さやか】

Sa1\_0138.wav  
「左側もしてあげる……ね。じゃあ、今度は反対向きにゴロンってして。右側を上に向けてね」

//○耳かき 右側

//ダミーヘッド位置・3 (右・近い)

//声 小さい声で、独り言風をお願いします

【さやか】

Sa1\_0139.wav  
「左の耳も可愛い……」

\* (『ぷーっ』は左耳へ息を吹きかける感じの息遣いをお願いします)

【さやか】

Sa1\_0140.wav  
「ぷーっ……って息をかけたらほら、ピクンって動いたよ」

//声 左 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0141.wav  
「あなたの耳、さっきよりも敏感になってるみたい。コシヨコシヨされて……すっかり興奮しちゃったんだね」

【さやか】  
Sa1\_0142.wav  
「もう、可愛すぎて困っちゃう……でも、今は我慢するね」

\*(『もっともっと』 左 耳元 囁き)

【さやか】  
Sa1\_0143.wav  
「もっともっと、ビクンビクンさせてあげるよ」

【さやか】  
Sa1\_0144.wav  
「それじゃあ……耳かき再開です！お耳の中に、耳かきが入っていくよー」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0145.wav  
「手元が狂うと危ないから、さっきみたいなおイタは禁止……だからね」

【さやか】  
Sa1\_0146.wav  
「動きたくなくても、じっ—としててね」

//声 ※『絶対に動きたくないからね』な含みのある感じでお願います

【さやか】  
Sa1\_0147.wav  
「でも……どっ—しても我慢できなくなったら教えてね……ふふ」

//耳かきを左耳の中へ

【さやか】  
Sa1\_0148.wav  
「それじゃあ……耳かきのへらをお耳の中へ……ゆーっくり入れていくよ……ゆーっくり……ゆーっくり……そーっと……そーっと……」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0149.wav  
「そっきと同じように……まずは、左のお耳の中の浅いところから順番に……へらでコシヨコシヨしてあげる」

【さやか】  
Sa1\_0150.wav  
「……コシヨコシヨ……コシヨコシヨ……これぐらいの力で、くすぐったくないかな？」

//声 左 耳元 囁き

【さやか】  
Sa1\_0151.wav  
「あなたの足、さっきより大きくビクンビクンってなってる」

//声 左 耳元 囁き

【さやか】  
Sa1\_0152.wav  
「左のお耳の方が敏感なのかな？」

【さやか】  
Sa1\_0153.wav  
「同じ耳でも左右で、感じ方って違うよねー」

【さやか】  
Sa1\_0154.wav  
「コシヨコシヨ……コシヨコシヨ……ねえ、私は……右と左、どっちが敏感だと思う？」

//声 右 耳元 囁き

【さやか】  
Sa1\_0155.wav  
「私のお耳の、性・感・帯は……あなたと同じ左側……特に耳たぶ……が弱い」

//声 右 耳元 囁き

【さやか】  
Sa1\_0156.wav  
「ふーって、息を吹きかけられただけでも……キューンってなっちゃうの」

//声 右 耳元 囁き

【さやか】  
Sa1\_0157.wav  
「あなたにだけ教える……私のトップシークレットだよ」

【さやか】  
Sa1\_0158.wav  
「ああ……手が止まった。ごめんなさい。いっぱい癒やしてあげないといけないのに……」

【さやか】  
Sa1\_0159.wav  
「それじゃあ、もう一度……浅いところから……コシヨコシヨ……コシヨコシヨ……」

【さやか】  
Sa1\_0160.wav  
「（30秒ほど息遣い）」

//声 右 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0161.wav  
「どうして……太股を擦りつけるみたいにモジモジさせてるのかな」

//声 右 耳元 囁き

//声 エッチな気分が盛り上がっているの、お待ちかねのご馳走が出て嬉しそうな感じでお願います

【さやか】

Sa1\_0162.wav  
「私の性感帯の話を聞いて……エッチな気分になっちゃったんだ」

【さやか】

Sa1\_0163.wav  
「今は耳かきをしてるんだから、いやらしいことを考えちゃダメよ」

【さやか】

Sa1\_0164.wav  
「もっと力を抜いて、心を鎮めてリラックスして……コシヨコシヨ……」

//声 ※「」から、息遣いをきもち荒めにくだとすると幸いです

\*(『乱れちゃっても』 右 耳元 囁き)

【さやか】

Sa1\_0165.wav  
「次は奥の方を……コシヨコシヨするね。コシヨコシヨ……コシヨコシヨ……」

【さやか】

Sa1\_0166.wav  
「あー……わかつちゃった」

//声 右 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0167.wav  
「あなたのお耳の感じるところ……ここ、だよね」

//声 右 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0168.wav  
「ここをね、ヘラの先で……コシヨコシヨすると……両方の足が、ビクンビクン！ ってなるから、わかつちゃうよ」

//声 ここから、さやかは更に興奮しているので、息が乱れている感じにしていた  
だけると幸いです

【さやか】

Sa1\_0169.wav  
「あなたがビクンビクン！ になるココを……じっくりしてコシヨ  
コシヨしてあげる。どれだけ感じてもいいよ……たーっぷりと、  
ゾクゾクしてね」

【さやか】

Sa1\_0170.wav  
「あああん……ビクンビクンくるからって、逃げたらダメだよお」  
//声 右 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0171.wav  
「息が荒くて……耳だけじゃなくて……あなたの身体まで、凄く熱  
くなっちゃった。もう我慢できないくらい……感じてるんだね」  
//声 右 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0172.wav  
「いーよ。最後までイカせてあげる」

【さやか】

Sa1\_0173.wav  
「（30秒ほど息遣い）」  
//声 ※『ふああ……』はエッチ直後のような満足感を出していただけると幸いです

【さやか】

Sa1\_0174.wav  
「はーい、左側も綺麗になったよ……。ふああ……すっごく良かった……」

【さやか】

Sa1\_0175.wav  
「あなた、ぐったりしてるみたい。お耳の中の敏感なところをじっ  
くり弄られて、感じすぎちゃったんだね……」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0176.wav  
「いーめんね、うんと癒やしてあげるつもりだったのに……かえって  
疲れさせちゃったのかな」

【さやか】

Sa1\_0177.wav  
「大丈夫なの？そっか……あなたのそういう優しいところ……ぎゅ  
うーって抱きしめてあげたくなるくらい、とーっても大好き」

【さやか】 Sa1\_0178.wav  
「(右耳へぷーっと息を吹きかける)」

【さやか】 Sa1\_0179.wav  
「ぷーっ……はい、耳かき終了！あとは、梵天でサワサワして…  
…」

//声 右 耳元 囁き

【さやか】 Sa1\_0180.wav  
「もっど、ぐったりしちゃうぐらい、ピクンピクンさせちゃうから  
……」

//梵天で耳の中を掃除する

【さやか】 Sa1\_0181.wav  
「それじゃあ、耳の中に……梵天をゆっくりと……奥まで入れて…  
…」

【さやか】 Sa1\_0182.wav  
「こうして、フワフワの梵天をクルクルしてあげて、お耳の中を…  
…サワサワ……」

【さやか】 Sa1\_0183.wav  
「それから、こうやって……上下……上下……お耳の中を……シュ  
ッシュ……っ」

//声 囁き

【さやか】 Sa1\_0184.wav  
「ふふ、息が荒くなってきたよ。耳の感じがすいところを……シュ  
ッシュってされると、凄く敏感だから、ビクンビクンってなっ  
ちやうんだ……」

【さやか】 Sa1\_0185.wav  
「(30秒ほど息遣い)」

//ダミーヘッド位置・7 (左・近い)

【さやか】 Sa1\_0186.wav  
「あのね……私が今、何を考えているかわかる？」

【さやか】

Sa1\_0187.wav  
「梵天でサワサワしながら……あなたの一番敏感なところはどこだろって……」

【さやか】

Sa1\_0188.wav  
「ふふ……またわかつちゃった。ここ……でしょ？サワサワっててしたら……背中がビクンって……ほら、また……」

【さやか】

Sa1\_0189.wav  
「……」を特に念入りに……シュシュってしてあげるね」

【さやか】

Sa1\_0190.wav  
「逃げたらダメだよおー。私の膝枕にしっかりしがみついて、梵天で……サワサワされてね」

【さやか】

Sa1\_0191.wav  
「（30秒ほど息遣い）」

【さやか】

Sa1\_0192.wav  
「はい……これでお耳は両方とも、きれいきれいになりました」

【さやか】

Sa1\_0193.wav  
「コホン……それで……どうだった？あなたのことをちゃんと癒やしてあげられたかな？」

【さやか】

Sa1\_0194.wav  
「でも、これで終わりじゃないからね」

【さやか】

Sa1\_0195.wav  
「だって、あなたがビクンビクンするのが可愛すぎて……もっと……もーっと癒やしてあげたくなったんだから」

//声 左 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0196.wav  
「もっ……可愛すぎて……このまま食べちゃいたいくらいだよ……」

//  
//〇キス＋耳舐め 20分

//  
//ダミーヘッド位置・7（左・近い）

【さやか】  
Sa1\_0197.wav  
「私……いやらしい女の子かもしれない……」

【さやか】  
Sa1\_0198.wav  
「あなたを、いーっぱい癒やしてあげるつもりだったのに……」

【さやか】  
Sa1\_0199.wav  
「さっきの可愛い声を聴いてたら……胸の中、すっごくドキドキして……破裂しそう……」

【さやか】  
Sa1\_0200.wav  
「じゅめんね……。このドキドキを静めてえ……もっともっと癒やしてあげるから……ほんの少しだけ待ってね」

【さやか】  
Sa1\_0201.wav  
「（１０秒ほど息遣い）」  
//声 ※ここから きもち息遣いを荒くさせる感じでお願います。発情しているのを隠せていない感じです

【さやか】  
Sa1\_0202.wav  
「ぶうー……お待たせしました。えっと、次はね……」  
//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0203.wav  
「私の上になって……さっきの耳かきよりも、もっともっと、たーつくさんドキドキさせてあげる」

//声※ 体勢を対面座位に変更中なので、前で左前に軽く動きながらでお願いします。  
//ダミーヘッド位置・1（前・近い）

【さやか】  
Sa1\_0204.wav  
「じゃあ……起きて、そこへ座って。それから、あなたの足の上へ……うんしょ……私が座っちゃった」  
//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0205.wav  
「あー、今、対面座位みたいって思ったでしょ！もう……エッチっ  
なんだから……」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0206.wav  
「これは、あなたを癒やしてあげるためにしてるの。エッチなこと  
はしませんよー」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0207.wav  
「ぶふ、私たちの顔……凄く近くなったね。あなたの可愛い顔が  
よく見えるから……キュンとなっちゃいそう……」

//さやか 相手を抱きしめる

【さやか】

Sa1\_0208.wav  
「それに……こうしてすぐに……ぎゅーって好きな人を抱きしめて  
あげられるのって、いいよね」

【さやか】

Sa1\_0209.wav  
「（20秒ほど息遣い）」

//ダミーヘッド位置・1（前・近い）

【さやか】

Sa1\_0210.wav  
「幸せな気分になれた？でも、まだまだこんなものじゃないんだよ  
……本番はこれからなんだから……」

\*（『——』は『たくさんキスを』ですが、発音せずをお願いします）

【さやか】

Sa1\_0211.wav  
「今から、ぎゅーってしながら——をしてあげる」

【さやか】

Sa1\_0212.wav  
「（10秒ほど口を押しつけるキス）」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0213.wav  
「あなたのお口に、キス……したよ」

【さやか】  
Sa1\_0214.wav  
「私……あなたとキスするの大好き……」

【さやか】  
Sa1\_0215.wav  
「あなたの唇、キュっとしまつてカッコいいし……キスされた時の顔も……目をトロンとさせてとっても可愛い……」

【さやか】  
Sa1\_0216.wav  
「それに、唇で触れた時のプルプルする触り心地とか、触れたところがカーって熱くなる感じとか」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0217.wav  
「ずっとキスしてたいな。もっとたくさん……いつでもキスしてたい……」

【さやか】  
Sa1\_0218.wav  
「あなたはどっ？一回で満足しちゃった？それとも——」

【さやか】  
Sa1\_0219.wav  
「そっか……これじゃあ、もの足りないんだね」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0220.wav  
「私と同じだね」

【さやか】  
Sa1\_0221.wav  
「私ももっと、あなたのことを癒やしてあげたい……。だから、もっともーっと、キスするね」

【さやか】  
Sa1\_0222.wav  
「（１０秒ほど舌を絡めながらキス）」

【さやか】  
Sa1\_0223.wav  
「ん……ふう……あなたの……プニプニの舌も……美味しくて……私のアソコが……キュンキュンってなっちゃう」

【さやか】  
Sa1\_0224.wav  
「口だけじゃ、我慢できない……いっぱい、キスするう……あなたの顎……あなたのお鼻……あなたの目蓋……」

【さやか】

Sa1\_0225.wav  
「あなたの顔……全部……キスの痕をつけるう……トロットロの私の唇を美味しく食べてえ……」

【さやか】

Sa1\_0226.wav  
「(20秒ほど舌を絡めながらキス)」  
\* (『カプ……っ』は甘噛みしてる感じをお願いします)

【さやか】

Sa1\_0227.wav  
「カプ……っ。ごめんね、我慢できなくて噛んじやった」  
Sa1\_0228.wav  
「ふぁ……はぁ、あなたの顔、いっぱいチュッチュツしてたら……息をするのも忘れちゃいそう……ふぁー」

【さやか】

Sa1\_0229.wav  
「キスって凄いやねえ……」  
Sa1\_0230.wav  
「好きな人に唇で触れると、背筋をビリビリって電気みたいなのが流れて……全身がアイスクャンディみたいにドロドロって溶けちゃうの」

【さやか】

Sa1\_0231.wav  
「今もそう……何回もキスしたのに、いつも初めてキスするみたいにドキドキするの……。胸の奥で心臓が早鐘を打って、そのまま破裂するんじゃないかって……」

【さやか】

Sa1\_0232.wav  
「私、変かな……。ねえ、あなたはどんなの？」  
// 声 囁き

【さやか】

Sa1\_0233.wav  
「ハッキリ言わないのって、ずるうい……。あなたを癒やしてあげるつもりなのに……私ばかりドキドキさせられてるみたいで……ずるいずるうい……」

【さやか】

Sa1\_0234.wav  
「まだまだ、これからだよ……次は——」

//ダミーヘッド位置・7（左・近い）

【さやか】  
Sa1\_0235.wav  
「（１０秒ほど舌を絡めながらキス）」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0236.wav  
「左のホッペにキスしながら、私のトロトロの舌で……ペロペロするの」

【さやか】  
Sa1\_0237.wav  
「うふふ……あなたの身体、ドンドン熱くなってるね。いっぱい舐められて……ゾクゾクしちゃってるんだ」

【さやか】  
Sa1\_0238.wav  
「そして……左側のお耳に……ふーって息を吹きかけたら、恥ずかしそうにビクビクってなった……」

【さやか】  
Sa1\_0239.wav  
「赤くなって震えてる……こんなに頼りになる人なのに、お耳が小っちゃくて、か弱くて、可愛いすぎるう……」

【さやか】  
Sa1\_0240.wav  
「（１０秒ほど耳にキス）」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0241.wav  
「お耳にキスすると、ぎゅーってしてくれてる腕が、ビクンビクンなってる」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0242.wav  
「やっぱり……あなたの、せ・い・か・ん・た・い——お耳なんだね」

【さやか】  
Sa1\_0243.wav  
「（１０秒ほど右耳にキス）」

//声 ※ここから、息遣いを荒くさせる感じをお願いします。明らかに発情している感じです

【さやか】  
Sat\_0244.wav  
「私の舌、熱いでしょ……あなたの敏感なお耳を、たっぷり舐め舐

めマッサージして……ネットリ可愛がってあげる……」

【さやか】  
Sat\_0245.wav  
「それじゃあ、いくよー。まずは、お耳の形に沿って……ナメナメ  
じまーす……」

【さやか】  
Sat\_0246.wav  
「（１０秒ほど耳舐め）」

//声 囁き

【さやか】  
Sat\_0247.wav  
「フニフニしてて……それでいてコリコリしてるところもあって…  
…耳って不思議な歯ごたえ……」

【さやか】  
Sat\_0248.wav  
「唇もいいけど、耳にキスして舐めてあげるのも……。凄く美味し  
い……あなたの汗、もっと欲しい……」

【さやか】  
Sat\_0249.wav  
「この耳たぶも……ちゅるって啜えて……甘噛みしながら……舌で  
ペロペロしたら……どうなるかな」

【さやか】  
Sat\_0250.wav  
「（１０秒ほど耳舐め）」

【さやか】  
Sat\_0251.wav  
「あふぅ……息が荒くなったよ……。耳たぶをペロペロすると……  
あなたの身体、もっともって熱くなっていくね……。私のお尻に  
伝わってくるよ……」

【さやか】  
Sat\_0252.wav  
「美味しい……エッチになってる、あなたのお耳……美味しすぎ  
るぅ……このお耳を全部カプってして、ハムハムするぅ……」

【さやか】  
Sat\_0253.wav  
「（１０秒ほど耳舐め）」

【さやか】

Sa1\_0254.wav  
「おっほい……ムニューってくっつけてるから……あなたのドキドキ感知器になっちゃってる」

【さやか】

Sa1\_0255.wav  
「興奮してるんだね……いいよ、もっとドキドキして……。血行が良くなると……心も身体も癒やされるの」

//声 左 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0256.wav  
「でも……まだこれでも、本番じゃないんだよ」

【さやか】

Sa1\_0257.wav  
「じゅ……あなたのその、興奮してるお耳の穴……私のお……トロトロの舌で、グリグリって……」

//舌で耳の穴をほじる（舐める）

【さやか】

Sa1\_0258.wav  
「（１０秒ほど耳舐め）」

【さやか】

Sa1\_0259.wav  
「じゅやってほじってると……プルプル震えちゃって……。ネットリの舌でクニクニされるのが、そんなに嬉しいんだ……」

【さやか】

Sa1\_0260.wav  
「耳の中が私のヨダレで……ベトベトになっちゃった。耳の中の、グネグネしてる場所の隅々まで……ナメナメして……濡れてテラテラに光ってる」

【さやか】

Sa1\_0261.wav  
「キラキラ光って、なんだかいやらしい……。凄くはしたないことしたみたいで……そんなことないのにね」

【さやか】

Sa1\_0262.wav  
「じゅっしてお耳をナメナメしてるのは……いつも大変なあなたを癒やしてあげてるだけなんだから……」

//声 左 耳元 囁き

【さやか】  
Sa1\_0263.wav  
「あ……当たってるよ」

【さやか】  
Sa1\_0264.wav  
「いっぱいナメナメしてあげたせいで、興奮しちゃったんだね。私の足の付け根のところに……何か硬いモノが当たってるう」

【さやか】  
Sa1\_0265.wav  
「勃起しちゃったんだ。チュッチュツされて……大きく、カチカチに……」

//左 耳元 囁き

【さやか】  
Sa1\_0266.wav  
「うふふ……エッチなんだ。足の上で女の子のお尻を感じながら……耳をペロペロされて……アソコを硬くしちゃうなんて」

【さやか】  
Sa1\_0267.wav  
「すっごく硬いよ……どこに当たってるか、わかる？あなたの硬くなったモノが、私の大事なところを……下着の上からから、コッシンコッシン……って」

//声 ※ここから、息遣いを荒くさせる感じでお願ひします。明らかに発情している感じです

【さやか】  
Sa1\_0268.wav  
「我慢できないんだね……でも、今はダメ。まだ、お耳を可愛がってあげてる最中だから……」

【さやか】  
Sa1\_0269.wav  
「（１０秒ほど耳舐め）」

【さやか】  
Sa1\_0270.wav  
「はああ……」ucciのお耳、おしまい！」

【さやか】  
Sa1\_0271.wav  
「反対側のお耳もしましょうねー」

【さやか】  
Sa1\_0272.wav  
「ぎゅーってハグしながら……チュッチュツってしてあげる……」

【さやか】

Sa1\_0273.wav  
「……じゃあ、食べちゃうね。パクリ呑み込んでハムハムするから……あなたの……ゾクゾクを我慢してる超可愛い顔を見せて」

【さやか】

Sa1\_0274.wav  
「(20秒ほど耳舐め)」

【さやか】

Sa1\_0275.wav  
「まだだよ……。もっと、お耳を……形に沿ってチュルチュルしながら、おしゃぶりして……。それから、耳の中を隅から隅まで舌でレロレロってねぶって……」

//声 右 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0276.wav  
「ああ……大好きな人のお耳、おいちい……!」

【さやか】

Sa1\_0277.wav  
「息が凄く荒くなってる……そんなに興奮しているの?もっとぎゅっ……ってしたいの?うん、おイタしたいんだよね……でも、まだ私がチュッチュツしてあげるターンなの」

【さやか】

Sa1\_0278.wav  
「あなたの耳をおしゃぶりしていると……ドキドキして、身体が弾けそうになってるよう……。心臓が壊れちゃいそう……」

【さやか】

Sa1\_0279.wav  
「(10秒ほど耳舐め)」

【さやか】

Sa1\_0280.wav  
「お耳は敏感で、凄く感じやすいんだね。ちょっぴり愛してあげただけで……すぐにビクンビクンする……」

【さやか】

Sa1\_0281.wav  
「あなたが……あまりにも素直だから……」

//声 右 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0282.wav  
「私の下着の中……すんごいことになっちゃってる」

//声 右 耳元 囁き

「どんなかって？」

そんなの……言えないよ。

ダメダメ……まだ見せてあげない……それより今は……」

Sa1\_0283.wav

「（１０秒ほど耳舐め）」

【さやか】

Sa1\_0284.wav

「お耳の中をいっぱいいっぱいペロペロしたから……唾液が溜まっちゃったね。ほら……ピチャピチャっていやらしい音を立ててる……恥ずかしいから、これ全部ジュルジュルって……」

\*（耳舐め時に唾液を飲み込みながらの芝居をお願いします）

【さやか】

Sa1\_0285.wav

「息苦しいぐらい、心臓が高鳴ってる……身体、火が点いたみたいに熱くなってる……あなたのお耳のせいだよ……。ビリビリってきて……頭の中、真っ白になっちゃいそう」

【さやか】

Sa1\_0286.wav

「カジカジ……そんな悪いお耳にお仕置き……」

\*（耳舐め時に、お仕置きの甘噛み混じりの芝居をお願いします）

【さやか】

Sa1\_0287.wav

「（１０秒ほど耳舐め）」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0288.wav

「ぷぷ……見えないでしょうけど……今、この服の下で、おっぱいの先っぽ……ビンビンに固くなってるよ。耳舐めて凄く興奮してる」

Sa1\_0289.wav

「このまま、お耳の隅々まで……穴の中まで……プニプニの舌で……もっともっとドロドロにしてあげる。だから……」

//声 囁き

Sa1\_0290.wav

「あなたも……ハアハアしながら、癒やされて」

【さやか】

//耳舐め は激しくお願いします

【さやか】  
Sa1\_0291.wav  
「（１０秒ほど耳舐め）」

【さやか】  
Sa1\_0292.wav  
「ふふ……お膝、ガクガク揺れてきたよ」

【さやか】  
Sa1\_0293.wav  
「あなたが揺らすと、私のお尻もユサユサって揺れちゃう。ああん  
……変な気分になってきちゃうよう……」

【さやか】  
Sa1\_0294.wav  
「もうー……あと少しだけ、あと少しだけだからあ……」

【さやか】  
Sa1\_0295.wav  
「（２０秒ほど耳舐め）」

【さやか】  
Sa1\_0296.wav  
「ふうー、はー……これで『癒やしの時間』は、お・し・ま・い……」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0297.wav  
「耳に匂いがついちゃうくらいペロペロされて、あなたはたーっぷり癒やされた？」

【さやか】  
Sa1\_0298.wav  
「あうん……あなたの勃起したのが、私の恥ずかしいところをツンツンしてくる……。もう……我慢しきれないんだ……」

【さやか】  
Sa1\_0299.wav  
「じゃ、その責任は……ね」

//

//○授乳手コキ（５分）

//

//ダミーヘッド位置・１（前・近い）

//声 囁き

【さやか】 Sa1\_0300.wav  
「凄く勃起してるね。服の上からナデナデしてるだけで、わかる…」

【さやか】 Sa1\_0301.wav  
「…んなになって…遅しくて、はち切れそう……。思いつき出した出だしたいって、いってるみたいだね」

【さやか】 Sa1\_0302.wav  
「じゃあ、仕方ないな……。私が責任取ってあげる。あなたのが勃起しちゃったのは、私がチュチュしたからだもん……」

【さやか】 //声 左 耳元 囁き  
Sa1\_0303.wav  
「ゴクンって……喉が鳴ったよ」

【さやか】 //声 左 耳元 囁き  
Sa1\_0304.wav  
「エッチなんだから」

【さやか】 Sa1\_0305.wav  
「いっしょ……ビンビンに勃起したのを……いっぱい触って、射精させてあげる」

【さやか】 Sa1\_0306.wav  
「じゃあ、上の服……脱いじゃうね」

//SE 服を脱ぐ  
//声 ※ここから、息遣いに軽い喘ぎ声が混ざる感じでお願います

【さやか】 Sa1\_0307.wav  
「（１０秒ほど息遣い）」

【さやか】 Sa1\_0308.wav  
「見られながら脱ぐのって、なんだか恥ずかしいね。ふふ、上着を脱いだら裸でビックリした？それとも……見とれちゃった、とか」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0309.wav  
「私の、おっぱいがブルンって揺れるの、じっくり見てたでしょ」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0310.wav  
「男の子だから、おっぱい好きなんだもんね。あなたのアレ、また大きくなってる。もう我慢が……限界なのかな？」

【さやか】

Sa1\_0311.wav  
「あのね、上着を脱いだのは……これからあなたを、この自慢のおっぱいで……いっぱい癒やしてあげるためだから……」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0312.wav  
「責任は取るけど……これは癒やし技だから……エッチなことは期待しちゃダメだよ」

【さやか】

Sa1\_0313.wav  
「それじゃあ……これから私が何をするか……わかるかなー。制限時間は3秒ー」

【さやか】

Sa1\_0314.wav  
「3、2、1……！正解は、大好きな赤ちゃんにおっぱいをあげる――です」

//授乳の体位へ

//ダミーヘッド位置・3（右・近い）

【さやか】

Sa1\_0315.wav  
「それじゃあ、横になってね。抱き起こして……それから、あなたの顔を……胸に抱いてあげたら……ふふ……赤ちゃんにおっぱいあげる時みたいでしょ」

//声 右 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0316.wav  
「私の乳首、もうカチカチに尖ってる。あなたの好きなように、チュパチュパって吸っていいからね」

//声 ※深い息遣いについて…発情してる感じの、ふー、ふー、という息遣いをお願いします

【さやか】  
Sat\_0317.wav  
「(20秒ほど乳首を吸われて、深い息遣い)」

【さやか】  
Sat\_0318.wav  
「んあ……っ！ おっぱい……吸われてる。チュパチュパって音を  
立てて……あなたにチュルチュルされてる……っ」

【さやか】  
Sat\_0319.wav  
「(10秒ほど喘ぎ声)」

【さやか】  
Sat\_0320.wav  
「ま、待って……もう少しゆっくり……胸の先からビリビリきて…  
…腰が抜けちゃう……」

【さやか】  
Sat\_0321.wav  
「ふうー、ふうー……ゆっくり吸われても……チュルチュルされ  
て、ゾクゾクしてくる……じっとしてられない……」

【さやか】  
Sat\_0322.wav  
「しゅいよ……おっぱい吸われるの……フワッってなるだけじゃ  
ないの……胸がいっぱい……幸せになっちゃうよお……」

【さやか】  
Sat\_0323.wav  
「あなたの力チカチをビューってさせてあげないといけないのに…  
…チュパチュパされて、身体が痺れてきて……」

【さやか】  
Sat\_0324.wav  
「…んなのダメよ……責任、取らないといけないんだから……。ビ  
ンビンに勃起しちゃった、あなたのココを……なだめてあげる」

【さやか】  
Sat\_0325.wav  
「じゃあ……ズボンを脱いで……」

//ズボンを下ろす  
//声 囁き

【さやか】  
Sat\_0326.wav  
「うあ……興奮して、凄く硬くなってて苦しそう……早く楽になり  
たいよね」

【さやか】

Sa1\_0327.wav  
「あなたのコレ……私の手でシコシコして、ビューって出させてあげたら、楽になるんだよね……」

//手コキしています

【さやか】

Sa1\_0328.wav  
「（１０秒ほど深い息遣い）」

【さやか】

Sa1\_0329.wav  
「大きくなったのを弄られるの、大好きなんだね……腰が浮いてきちゃってるよ。じゃあ、今度は根元をクニクニしてあげる……」

【さやか】

Sa1\_0330.wav  
「クニクニ……クニクニ……。デリケートな付け根を、やさしく包んで……」

【さやか】

Sa1\_0331.wav  
「（１０秒ほど深い息遣い）」

【さやか】

Sa1\_0332.wav  
「ふう、簡単にはビューってしないね。それなら、カチカチになっている茎のところを指で……下から上に……ムニムニ……ムニムニ……っしたら」

【さやか】

Sa1\_0333.wav  
「腰、ガクガク動いている……とっても可愛いよ……」

【さやか】

Sa1\_0334.wav  
「じゃあ、もっとシコシコしてあげる……おっきなコレを手で握って……上下に……シコシコ……」

【さやか】

Sa1\_0335.wav  
「もうビクビクが止まらないね……。あなたのが凄くわなないてる……」

【さやか】

Sa1\_0336.wav  
「遅しくて、カチカチの……私にぶつきたいんだね」

【さやか】

Sa1\_0337.wav  
「でも……こんなのがぶっつけられたら、きっと壊れちゃう……アソコがギチギチになって、一番奥までゴリゴリえぐられたら……ヒンヒン泣いちゃうよ……」

//声 『でも、ぶっつけて欲しい』は小声・独り言っぽいくで願います

【さやか】

Sa1\_0338.wav  
「でも、ぶっつけて欲しい……ううん、何でもない」

【さやか】

Sa1\_0339.wav  
「（１０秒ほど深い息遣い）」

【さやか】

Sa1\_0340.wav  
「ひゃん！ 乳首に歯を立てないでえ……。私、声を我慢できなくなっちゃうからあ……うう……おっぱい、チュパチュパされて……ビリビリきてるう」

【さやか】

Sa1\_0341.wav  
「もう……お返しに、先っぽの……おしっこするところをクリクリってしちゃう……」

【さやか】

Sa1\_0342.wav  
「クリクリ……クリックリ……。あつ、また腰がガクガクしてきた……」「こは敏感すぎるみたいだね……」

【さやか】

Sa1\_0343.wav  
「（２０秒ほど深い息遣い）」

【さやか】

Sa1\_0344.wav  
「腰のモジモジ……止まらないんだね。もう限界なんだ……私のアソコを突きたいってビクビクしてる」

【さやか】

Sa1\_0345.wav  
「じゃあ、私の手をアソコだと思って……。もっと強くシコシコするから……いっぱい感じて……ドロドロの精液を出して……」

【さやか】

Sa1\_0346.wav  
「（１０秒ほど深い息遣い）」

【さやか】

Sa1\_0347.wav  
「熱くてギチギチのあなたの……裏筋、指でキュキュってしてあげたら……先っぽからヌルヌルのお汁が……！」

【さやか】

Sa1\_0348.wav  
「先走りが出るぐらい、感じてるんだ……。ドンドン溢れてくるお汁……あなたのモノに塗りたいくらいであげる」

【さやか】

Sa1\_0349.wav  
「（１０秒ほど深い息遣い）」

【さやか】

Sa1\_0350.wav  
「うむ、全部ヌルヌルになったよ……。シコシコするのも滑りが良くなってるから……今までよりも、もっと感じやすくなるよ……」

【さやか】

Sa1\_0351.wav  
「だから、ビューってして……シコシコ……シコシコ……。先っぽからお汁がドンドン溢れてくる……。あなたのモノが滾って、脈打ってる……。白いのビュービューしたいでしょ……。イって、いいよ……」

【さやか】

Sa1\_0352.wav  
「もう我慢できない……。おっぱい吸うのが上手すぎる……。乳首チュパチュパされて……。舌で転がされて……。うう、下着の中……。トロトロになっちゃうよお……」

【さやか】

Sa1\_0353.wav  
「責任取るっていったのに、私がイっちゃいそうなの……。だから……。せめて、一緒にイって……。ガチガチのを手でシュコシュコされて……。思いっきり……。ビューっしてえ！」

【さやか】

Sa1\_0354.wav  
「早く……。早く、はやくう……。あなたの射精を見せてえ……。！あなたを癒やしてあげたいのに……。私だけイっちゃうなんて……。ダメなんだからあー！」

【さやか】

Sa1\_0355.wav  
「ダメ、もうトんじやうよ……お願いだから……私がトんじやう前に……出して……！ビュって射精して……濃い精液を感じさせて……！」

【さやか】

Sa1\_0356.wav  
「そしたら、私もいくの……一緒にいくからあ……！」

//射精する

【さやか】

Sa1\_0357.wav  
「ああ、出た……！ビュ……って出たよお……あなたがビュしてる！ドクンドクンって暴れながら……白くてドロドロの、こおいのを、ビュって出してる……私の手、ドロドロになっちゃった……」

//さやか 達する

【さやか】

Sa1\_0358.wav  
「（１０秒ほど深い息遣い）」

【さやか】

Sa1\_0359.wav  
「あ……凄い。まだ出てるんだ……ビクンビクンって暴れながら、私の手にビュって出してるう……」

【さやか】

Sa1\_0360.wav  
「全然萎えない……掌、ベトベトになるくらい、精液出てるのに……いいよ、スツキリするまで出しちゃお……」

【さやか】

Sa1\_0361.wav  
「（１０秒ほど大きな息遣い）」

【さやか】

Sa1\_0362.wav  
「やっと……全部出たんだね……凄い、量だった……」

【さやか】

Sa1\_0363.wav  
「こんなに出したのに、まだまだ元気そう。ビクビクしてるけど……振り返って……凄く嬉しい……」

【さやか】

Sa1\_0364.wav  
「あ……私の手……ドロドロのせいで汚れちゃったから、このまま触っちゃダメだよ……」

//手についた精子を舐め取る

Sa1\_0365.wav

「れろ……」

Sa1\_0366.wav

「塊みたいなせーしから……濃い雄の臭いが立ち込めてる。このま  
ま全部舐めちゃうね……私の手をベトベトにした……白くネット  
リした……あなたの精液……舌で、綺麗にするから……」

//手についた精子を舐め取る

Sa1\_0367.wav

「(20秒ほど指舐め)」

//声 囁き

Sa1\_0368.wav

「あんなに出したばかりなのに、まだ勃起したままなんだね……」

Sa1\_0369.wav

「そっか、まだまだ元気なら」

Sa1\_0370.wav

「それなら……癒やしてあげないといけないね……」

Sa1\_0371.wav

「食べさせてもらっても、いいかな……？」

//

//○フェラ(5分)

//

//ダミーヘッド位置・1(前・近い)

//声 ※ここから、息遣いを荒くさせる感じでお願ひします。明らかに発情してい  
る感じです

Sa1\_0372.wav

「あなたのコレ……射精したばかりなのに……まだまだカチカチで  
可哀そう……」

Sa1\_0373.wav

「だから……さっそく食べて……癒やしてあげる」

【さやか】

Sa1\_0374.wav  
「ふふ……本当に食べたりはしないから……。今度は、私が上に乗るね……うんしょっと……」

//SE さやかが上に乗って、シックスナインの形になる

//ダミーヘッド位置・9（前・遠い）

//（日野）シックスナインの体勢なので、声の位置を遠くしています。ボイスドラマのエッチなシーンとして、音との距離が離れている状態が不適切なら、1（前・近い）のダミーヘッド位置で収録をお願いします

【さやか】

Sa1\_0375.wav  
「このまま、あなたの上をムニムニって動いたら……ふふ、ガチガチのがビクビクしちゃった」

【さやか】

Sa1\_0376.wav  
「今度の癒やし技は、恋人マッサージ。おっぱいだけじゃなくて……お腹も、太股も、全部をムニニューって押しつけて……このまま向きを変えるね」

//さやかが相手に身体を擦りつけながら、シックスナインの形に姿勢を変える

【さやか】

Sa1\_0377.wav  
「（１０秒ほど息遣い）」

【さやか】

Sa1\_0378.wav  
「この格好……寝転がったあなたの上にピッタリくっついた……シックスナインみたいでしょ」

【さやか】

Sa1\_0379.wav  
「そっ、これでいいの……。あなたのビンビンのを癒やしてあげるには、この形がベストなんだよ」

【さやか】

Sa1\_0380.wav  
「はあぁ……近くで見ると……あなたのがってすんごい……。射精したばかりだから……白いのでドロドロに汚れて……雄の臭いが濃すぎてクラクラきちゃうよ……」

【さやか】

Sa1\_0381.wav  
「まだこんなに反り返ったまま……苦しそうなぐらい、ビクビク震えてる……。今すぐ私を突きたいよう……って訴えてるみたい」

【さやか】

Sa1\_0382.wav  
「ぶっぶっ………はっ、いつまでも見惚れちゃダメだよ  
ね。ココは……男の人の大事なところだから、いつでも清潔にし  
ておかないと……」

【さやか】

Sa1\_0383.wav  
「……れろーんとキレイキレイにしてあげる」

【さやか】

Sa1\_0384.wav  
「（１０秒ほどフェラ）」  
\*（『ふうー』は深い息遣いの芝居をお願いします）

【さやか】

Sa1\_0385.wav  
「ふうー、膨らんだ先っぽをペロペロしたら……雄の味がする…  
…。っんってする味が口中に拡がって……鼻に抜けて行って…  
…ふうー、ふうー……頭がぼーっとして何も考えられなくなる  
よう……」

【さやか】

Sa1\_0386.wav  
「ダメよ……私が、もっと綺麗にしないと……。あなたのコレは、  
いつもピカピカじゃないとダメなの……」

\*（『ふうー』は深い息遣いの芝居をお願いします）  
\*（『すりゅからあ……』は呂律の回っていない芝居をお願いします）

【さやか】

Sa1\_0387.wav  
「ふうー……じっとして……先っぽ……もっと強くペロペロす  
るう……綺麗にすりゅからあ……」

【さやか】

Sa1\_0388.wav  
「（２０秒ほどフェラ）」

【さやか】

Sa1\_0389.wav  
「あなたの息……トントん荒くなって……私の舌で……ゾクゾクし  
てるんだね……口の中で……ビクンって暴れてる」

【さやか】

Sa1\_0390.wav  
「私の舌、気に入ってくれたんだ……嬉しい……そんなこと言われ  
たら、お腹の中がキューって締め付けられるみたいで……。いい  
よ、もっともっと興奮させてあげる」

【さやか】

Sa1\_0391.wav  
「ねえ、この反り返った勃起したモノを……私がハムハムしてるんだよ……舌で……先っぽにこびり付いた、こおい精液……ペロペロって舐め取ってるの……」

【さやか】

Sa1\_0392.wav  
「（１０秒ほどフェラ）」

【さやか】

Sa1\_0393.wav  
「ほら、全部舐め取って……ツルツルの先っぽがキレイキレイになった。あなたのせーし……プルプルってゼリーみたい……こんなのお腹に注ぎ込まれたら……絶対妊娠しちゃう……」

【さやか】

Sa1\_0394.wav  
「先っぽ以外にも……白いのがいっぱい付いてる……。血管の浮き出た茎も、根元も、下の袋のところにも、プルプル精子が飛び散ってる……」

【さやか】

Sa1\_0395.wav  
「じゃ、次は茎ね。横から囁くみたいにして……ハムハムして……舌をヌルヌルって使って……綺麗に……」

【さやか】

Sa1\_0396.wav  
「（１０秒ほどフェラ）」

//この台詞は、舐めながらの芝居をお願いします

【さやか】

Sa1\_0397.wav  
「袋のところもナメナメするね……。ああん、ナメナメしようと顔を近づけたら……あなたのガチガチのモノが私のホッペに当たって……火傷しそうに熱い……」

【さやか】

Sa1\_0398.wav  
「（１０秒ほど深い息遣い）」

【さやか】

Sa1\_0399.wav  
「舐めてあげると、足がビクビクッって動いちゃってるよ……。敏感になってるのかな……それとも、元々感じやすいのかな……」

【さやか】

Sa1\_0400.wav  
「舐められて感じちゃうのは……せーし作りたい作りたい……って  
言ってるってことだよね」

【さやか】

Sa1\_0401.wav  
「付いてたせーし、おいちい……。濃厚せーしをたくさん作って、  
いっぱい出せるように……ちゃんとナメナメお掃除しないとね……」

【さやか】

Sa1\_0402.wav  
「（２０秒ほど深い息遣い）」

【さやか】

Sa1\_0403.wav  
「はい、これで……キレイキレイになった。うん、ピカピカ新品み  
たいになったね……ブルンブルン揺れて、とっても逞しい……」

【さやか】

Sa1\_0404.wav  
「でも……お掃除前よりもビクンビクンしてて、今にもち切れそ  
う……」

【さやか】

Sa1\_0405.wav  
「そっか……お掃除なのに、すっかり興奮しちゃうなんて、あなた  
の「レ」は悪い子ですね……」

\*（『ふうー』 は男性器を甘噛みする芝居でお願いします）

【さやか】

Sa1\_0406.wav  
「じやあ……これはお仕置き、だよ……カプッ」

【さやか】

Sa1\_0407.wav  
「（１０秒ほどゆっくり性器舐め）」

//声 ※ここから、息遣いに軽い喘ぎ声が混ざる感じをお願いします

【さやか】

Sa1\_0408.wav  
「お仕置きしたのに、もっとギンギンに勃起しちゃってる……。私  
のお腹の奥へビューってたくて、したくて……本当に我慢でき  
ないのね。仕方ないなあ……また……私が責任を取って——」

//これは さやかが我慢できなくて、むしゃぶりついた感じの芝居にしてください  
ると幸いです

【さやか】  
Sa1\_0409.wav  
「（１０秒ほどフェラ）」

【さやか】  
Sa1\_0410.wav  
「ああ……汗と精液と私の唾液の混じった味がする……。美味しいよう……あなたのモノの味を覚えて、やめられなくなっちゃおう……。」

//この台詞は、舐めながらの芝居をお願いします

【さやか】  
Sa1\_0411.wav  
「あなたのを……もつと食べたい……もうダメ……私、悪い子なの……口だけじゃなくて、喉の奥まで味わいたい……」

//この台詞は、不安混じりの切羽詰まった感じをお願いできると幸いです

【さやか】  
Sa1\_0412.wav  
「ガチガチを喉の奥まで、アムツて呑み込んで……お口窄めて、ギューって絞ってあげながら……舌でペロペロしてるよ……。あなたのモノにむしゃぶりついちゃうエッチな女の子で……ごめんなさう……」

【さやか】  
Sa1\_0413.wav  
「（１０秒ほど音を立ててフェラ）」

//この台詞は、舐めながらの芝居をお願いします

【さやか】  
Sa1\_0414.wav  
「ブチュブチュ音を立ててペロペロしてたら……あなたの先っぽから苦い汁が出てきたよお」

【さやか】  
Sa1\_0415.wav  
「もう我慢できない……今日は、初めからエッチがしたかったから……その気になって欲しくて、キスしたり、ペロペロしたの……」

【さやか】  
Sa1\_0416.wav  
「あなたのガチガチになったモノを見ただけで、子宮が疼いちゃう……いやらしい女の子でごめんなさい……っ」

【さやか】

Sa1\_0417.wav  
「これから……はしたないこと……いっぱいするから……ビクビク震えてる裏筋へ……舌をネットリ押し当てて……ヌルヌル動かし……恥ずかしい声を出させてあげる！」

【さやか】

Sa1\_0418.wav  
「（１０秒ほど舌を使ってフェラ）」

【さやか】

Sa1\_0419.wav  
「ビクって腰が飛び跳ねたよ……恥ずかしい声は我慢したんだね。そっか、あなたは我慢強いものね……」

【さやか】

Sa1\_0420.wav  
「それじゃあ、蟻の戸渡りって知ってるかな……。お尻の穴とブラブラの袋の間の……そこを指でサワ／＼サワ／＼してしながら、ガチガチを……喉の奥まで呑み込んで、絞り上げたら……」

【さやか】

Sa1\_0421.wav  
「（１０秒ほど激しくフェラ）」

＊（『させたりゃ』は呂律が回ってない感じの演技でお願いします）

【さやか】

Sa1\_0422.wav  
「腰、そんなにガクガクさせたりゃ……喉の奥まで突かれちゃうよ……。ビューってしたいんだね……。でも、もう少しだけ我慢して……腰が抜けるぐらい、蕩かせてあげるから……」

【さやか】

Sa1\_0423.wav  
「タマも、モミモミしてあげる……。手の中で転がすみたいに刺激すると、せーしがいっぱい出るんだって」

【さやか】

Sa1\_0424.wav  
「こんなことまでするとは思わなかった？私がするのは、あなただけだよ……好きな人になら、どんな『ハシタナイ』ことでもしちゃう……エッチすぎる女の子なの……」

【さやか】

Sa1\_0425.wav  
「（１０秒ほど激しくフェラ）」

【さやか】

Sa1\_0426.wav  
「下着の中、もうドロドロなお。ガチガチになったあなたのモノ、ペロペロしながら……下着ビショ濡れにしちゃってる……」

【さやか】

Sa1\_0427.wav  
「アソコがヒクヒク疼いて……触ってないのにお汁が溢れて、下着の染みになっちゃってるよお……」

【さやか】

Sa1\_0428.wav  
「私、もうダメ……あなたの雄の臭いのせいで、頭の芯まで雌にされちゃってるぅ……」

【さやか】

Sa1\_0429.wav  
「（１０秒ほど激しくフェラ）」

【さやか】

Sa1\_0430.wav  
「あなたのコレ、膨らんできたよ……。もう限界なんだ……ビューって出しちゃうんだ……」

【さやか】

Sa1\_0431.wav  
「いいよ……ビュッビュして！このまま、私の口に、あなたの濃厚精液を射精して……」

／＼の台詞は、性器を咥えがらの芝居でお願いします

【さやか】

Sa1\_0432.wav  
「お口の中で暴れる、あなたの……もっともって感じさせてあげる。ビクンビクンしてる先っぽも、裏筋も、茎も……舌でヌラヌラにしてあげる。だから……私が我慢できなくなる前に……」

【さやか】

Sa1\_0433.wav  
「イッて……せーし、お口で全部受け止めるから……。こいい精液を……溢れるくらい出してえ……！」

／＼男が射精する

【さやか】

Sa1\_0434.wav  
「出たぁ……ふぁぁぁ、あふぁぁぁぁぁ……口の中……ドロドロの特別濃厚な恋人ミルク……何度も何度も出てるぅ……」

【さやか】

Sa1\_0435.wav  
「んんんん……お口にたくさんビュクビュクしたのに……射精が全然収まらない……。んん、んむ まだ出すなら……舌と唇でぎゅーって絞るから……一滴残らず、ドクドクして……注ぎ込んでいいよ……」

\* (『ふうー』 は深い息遣いの芝居をお願いします)

【さやか】

Sa1\_0436.wav  
「ふうーふうー……これで全部なんだ……。ふあ、ごめんなさい、私の口だと……あなたが、全部収まらなくて……口の端から溢れて……っ……っ……こぼれちゃって……ふうーふうー……もったいないよお」

【さやか】

Sa1\_0437.wav  
「(10秒ほど精液を飲み込む)」

【さやか】

Sa1\_0438.wav  
「もったいないから……飲んじやった、ドロッドロの恋人ミルク……。ゴックンすると、ベトベトが喉を降りていく引かかる感じが好き……私の中まで、あなたに塗り替えられていくみたいだから……」

【さやか】

Sa1\_0439.wav  
「え……ウソ、まだ、出るの……」

\* (「んく、んくぐ、ぐぶ」 は精液を飲み込む芝居をお願いします)

【さやか】

Sa1\_0440.wav  
「はい、全部口に注いで……んく、んくぐ、ぐぶ……。ふわ、一回出した直後の精液なのに、こんなに味が濃い……」

【さやか】

Sa1\_0441.wav  
「(10秒ほど精液を飲み込む)」

【さやか】

Sa1\_0442.wav  
「また飲んじやった……これで全部……。私すっごく幸せ……。美味しいミルクとあなたの可愛い顔……。ふふ、どうしよう……。私の方が癒やされちゃってる」

【さやか】  
Sa1\_0443.wav  
「せめて……お礼をするね」

【さやか】  
Sa1\_0444.wav  
「あなたのコレ……さっきまであんなにガチガチの暴れん坊だったのに……やっと、大人しくなってくれたんだね。うなだれて、可愛い……チュパブラさんみたい……だから——」

【さやか】  
Sa1\_0445.wav  
「チュ」

【さやか】  
Sa1\_0446.wav  
「ふわ……キスしたら……ムクムクって起き上がっていく！倒れても立ち上がる、不死身のヒーローみたい……」

【さやか】  
Sa1\_0447.wav  
「こんなにガチガチなら……まだ満足……してないよね？」

【さやか】  
Sa1\_0448.wav  
「それなら……きて……」

【さやか】  
Sa1\_0449.wav  
「私を、全部……召し上がれ」

//  
//O S E X (30分)  
//

//ダミーヘッド位置・1（前・近い）

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0450.wav  
「あなたのモノ……触ったら凄くビクビクする……。張り詰めて破裂しそうだし、凄く熱い……真っ赤になった火箸みたい……」

【さやか】  
Sa1\_0451.wav  
「ずっと我慢してきたせいで、もう限界なんだね……早くしたいよね？いいよ……あなたのしたいこと、なんでもしていいから。私が……全部受け止めてあげる……」

【さやか】

Sa1\_0452.wav  
「あなたに滅茶苦茶にされるの……悦んでるよ……。私は……。あなたの逞しいモノでゴリゴリされたがってる……。エッチな女の子だから……」

【さやか】

Sa1\_0453.wav  
「あ、待って……。あの、最初だけでいいから……。前から普通に……しょ。ちゃんと……。あなたの顔を見ながら、ズボズボされたいの……」

//さやか 正常位になる

//SE 服を脱ぐ

【さやか】

Sa1\_0454.wav  
「さあ、きて……。よく見てね……。私はエッチな女の子なんだ。下着も全部脱いじやって……。生まれたままの姿なのに、自分から足を開いちゃうの」

【さやか】

Sa1\_0455.wav  
「ほら、指でアソコをクパアってするよ……。奥まで丸見えでしよう。エッチな蜜が溢れて止まらなくなってるの……」

【さやか】

Sa1\_0456.wav  
「下着をいやらしい染みで汚しちゃうし……。足の内側なんて、膝までベトベトなんだよ……」

【さやか】

Sa1\_0457.wav  
「はしたないのはわかってるけど……。我慢できないんだもん……」

【さやか】

Sa1\_0458.wav  
「あなたの、遅しくて反り返ったモノで、私のお腹を滅茶滅茶に……。グリングリンして欲しい……。雄の臭いを嗅いだだけで、ヒクヒクしちゃう私の子宮を……。確実に赤ちゃん孕んじやうくらい、思いつき掻き回して……」

//男の性器を膣に当てられる。

【さやか】

Sa1\_0459.wav  
「あ……。っ！ 当たってるよ……」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0460.wav  
「ふぁん……あなたの振り返ったガチガチのモノが……私の入口を  
ツンツンって……」

\* (『ふうー』は 深い息遣いの演技でお願いします)

【さやか】

Sa1\_0461.wav  
「ふうー……焦らsumたいにじっくりと上下に動かされたら……腰  
……勝手に動いちゃう……」

【さやか】

Sa1\_0462.wav  
「もう、ダメ……お願い、きて……早くきて……。我慢できない  
よお……っー」

//声 ※ここから、息遣いに軽い喘ぎ声が混ざる感じでお願いします

//さやかに挿入

【さやか】

Sa1\_0463.wav  
「(10秒ほど深い息遣い)」

\* (『きてりゅ』は呂律が回ってない感じでお願いします)

【さやか】

Sa1\_0464.wav  
「ひゃぁん……おっきい……今日は凄い、これ本当に大丈夫かな…  
…ひい、アソコがググって押し広げられて……ズブズブって入っ  
てきてりゅ……!」

【さやか】

Sa1\_0465.wav  
「ひゃ……んん……っ、やっと……やっと充たされた……あなたと  
繋がれて……嬉しいよ……っー」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0466.wav  
「あなたがお腹の中でじっとしていると、ドクンドクンが伝わってく  
る……頭がビリビリって痺れるみたい……!あなたはどっ…  
……っ」

//挿入されたまま、動かない男を感じる

【さやか】

Sa1\_0467.wav  
「(10秒ほど深い息遣い)」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0468.wav  
「あの……いつまで、じっとしてるの？男の人は動かないと、頭トロ〜ロで「ニュー」っ出せるようになっていないんでしょう……」

\*（『なつてりゅ』 は呂律が回ってない感じでお願いします）

【さやか】

Sa1\_0469.wav  
「こっして繋がってたら……私のお腹が……ぶっといあなたので……パンパンになつてりゅう……」

【さやか】

Sa1\_0470.wav  
「んん……動かずにじっとされてると……切なくなってくるよ……」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0471.wav  
「ねえ、お願い……我慢できなくて……腰が勝手にクネクネしちゃいそうだから……」

【さやか】

Sa1\_0472.wav  
「ひぁ……はぁ……っ！やっと、うごいたぁ……ジリジリ挿入されっくう……」

【さやか】

Sa1\_0473.wav  
「そんな奥まで……ズルズル押し込んだら……深い……深いよお……自分だと絶対届かないところに……あなたが来て、キスしようとしてるぅ……」

//こっへり挿入中

【さやか】

Sa1\_0474.wav  
「（１０秒ほど深い息遣い）」

【さやか】

Sa1\_0475.wav  
「一番奥に……あなたのがコッンってしちゃってるよお……んん……っ」

【さやか】

Sa1\_0476.wav  
「少しだけ待って……息を整えないと……いっぱい、すぎて……」

【さやか】

Sa1\_0477.wav  
「入れられただけなのに、壊れちゃいそう……。お腹の中に……。ド  
クンドクンって脈打ってるモノがあってえ……」

【さやか】

Sa1\_0478.wav  
「あ、やだあ……。腰をそんなに高く持ち上げて、繋がってるところ  
を見せないでえ……。恥ずかしいからあ……」

【さやか】

Sa1\_0479.wav  
「ああ、全部見えてる……。赤黒くて逞しいモノが根元までブスリ  
刺さってる……」

【さやか】

Sa1\_0480.wav  
「私の恥ずかしいところを……。あんなにいっぱいこじ開けて……。う  
う、裂けちゃいそうなのに……。感じちゃってる……。アソコからビ  
リビリが迫り上がってきて……。頭が痺れる……！」

【さやか】

Sa1\_0481.wav  
「ぐふ……。っ、赤ちゃんの出てくる部屋が……。あなたの先っぽで、  
グチュって潰されてるみたい……！」

\* (『ふうー』は 深い息遣いの演技でお願いします)

//声 左 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0482.wav  
「ふうー、ふうー……。ダメえ……。ビリビリが止まらない……。っ！軽  
くイっちゃいそう……」

【さやか】

Sa1\_0483.wav  
「あふう、まだ動いちゃやだあ……。今、動かれたら、か、感じすぎ  
ちゃってるからあ……」

\* (『ふうー』は 深い息遣いの演技でお願いします)

【さやか】

Sa1\_0484.wav  
「ふうー……。もう少しだけ……。このままでいて……。繋がったまま……  
動かずにギューってしてて……」

//声 左 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0485.wav  
「私もキューってする……。だいしゅきい……背中まで抱きしめて、足も絡めて……身体中でキューってしたげる……」

【さやか】

Sa1\_0486.wav  
「キューってしながら……おっぱい、吸ってもいいよ……私は全部……あなた専用だから……」

【さやか】

Sa1\_0487.wav  
「両手で鷺掴みして……ん、グニグニと形変えたり……真ん中に寄せて、乳首二ついっぺんに口に含んだり……んん……！」

//動かずにじっとしてる

【さやか】

Sa1\_0488.wav  
「(20秒ほど息遣い)」

\* (『ふうー』は 深い息遣いの演技でお願いします)

//声 右 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0489.wav  
「ふうー、そろそろ……動いて……あなたが一番感じるように動いて……いいよ……」

【さやか】

Sa1\_0490.wav  
「頭も、アソコもジーンとしてるから……あなたのおっきいのを受け止めても……もう大丈夫……」

【さやか】

Sa1\_0491.wav  
「だから……思いつきイって、白いの出しちゃうまで……私のこと、好き勝手に使って……」

【さやか】

Sa1\_0492.wav  
「ひゃ……っ、ああ……っ！凄く太くて大きいモノが、ゆっくり……ズルズル引き抜かれていく……！」

【さやか】

Sa1\_0493.wav  
「んくう……んん、あなたのモノが太すぎて……ひゃう、私のアソコの中が……捲れ返っちゃうっ！」

【さやか】

Sa1\_0494.wav  
「うっ……引かれてくう……先っぽの膨らんだところで、お腹の中をゴリって削られて……んん、ふぁ……待って……全部抜いちゃ——」

【さやか】

Sa1\_0495.wav  
「ふぁぁぁあゝゝゝっ……ドーンて……お腹の奥に、き、き  
たぁ……っ！」

【さやか】

Sa1\_0496.wav  
「ギンギンのモノが、一気に……も、戻ってきたよお……子宮の入口に……ぶつつけられちゃったぁ……っ！」

【さやか】

Sa1\_0497.wav  
「ゆっくりなのに、お腹の下から凄い波がきて、息ができない……っ。頭の中、ビリビリ一色に塗り潰されちゃう……あなたのが凄すぎるよう……。」

【さやか】

Sa1\_0498.wav  
「ふぁ……あなたのモノに……ハマっちゃうよお……。お腹、苦しいの……声、抑えられない……っ……こんなのクセなっちゃうう……」

【さやか】

Sa1\_0499.wav  
「はぁー。また引き抜くの……？んん……ギリギリまで抜いて、また一番奥まで貫いてるう」

【さやか】

Sa1\_0500.wav  
「この、ゆっくりピストン……くう、お腹に響くう……。こんなのずっと続けられたら……何も考えられなくなっちゃう……頭、変になりゆう……」

//ゆっくり挿入が続く

【さやか】

Sa1\_0501.wav  
「（30秒ほど深い息遣い）」

\*（『てりゅ』は呂律が回ってない感じでお願ひします

【さやか】

Sa1\_0502.wav  
「抜ける寸前まで引いて……また……しゅごいい……私、串刺しに  
されてりゅ……！」

【さやか】

Sa1\_0503.wav  
「ズンズンされて、ゾクゾクが溢れて、溺れちゃいそう……。アソ  
コの形が変えられちゃうう……。あなたのモノを刻み付けられて……  
……おっきいのが抜けても、元に戻らなくされちゃうう……！」

【さやか】

Sa1\_0504.wav  
「んぐうう、また深くまでキてるうう……。許して、もう許してえ……。  
あう、さっきよりも深い……。私の赤ちゃんの出てくる部屋の中  
に……。太いモノが押し入ろうとしてるう……！」

【さやか】

Sa1\_0505.wav  
「ダメえ……。こんなの、キツうい……。っ！キツイ……。のに、頭がド  
ロドロってなる……。アソコがヨダレ垂らして、もっと滅茶苦茶に  
して欲しいって……。いっちゃうよお！」

//声 左 耳元 囁き

【さやか】

Sa1\_0506.wav  
「だって……。好き好き……。あなたのこと大好きだからあ……。ナニさ  
れてもいいくらい、だいたい大好きなの……！」

【さやか】

Sa1\_0507.wav  
「だから、もっと……。好き勝手にしてえ……。あなたのしるしを……  
二度と消えないぐらい私に刻み付けてください……。っ！」

//<sup>3</sup>ピストンが激しくなる

【さやか】

Sa1\_0508.wav  
「（30秒ほど深い息遣い）」

【さやか】

Sa1\_0509.wav  
「ぶあ、ああ……。っ！さっきと違うよお……。ギチギチのモノが……  
……早くなつたあ……。お腹の中で爆発したみたいい……。っ！！」

【さやか】

Sa1\_0510.wav  
「くう、くう、これ以上、は、激しく……。なるのお……。っ！お尻掴んで  
ガンガン揺すられちゃってるう……！」



【さやか】

Sa1\_0519.wav  
「あなたのを呑み込んで、ダラダラヨダレ垂らしてるところ、鑑賞されるなんて……恥ずかしくて死にそう……！やあ……啜えちゃってるところを……グツて開いたりしちやめえ……」

【さやか】

Sa1\_0520.wav  
「本気で死んじゃうからあ……硬くなってるお豆さんも……お尻の穴まで……見られて……指でツンツンされて……！」

【さやか】

Sa1\_0521.wav  
「うぐう……くの字にされて……おっぱいに膝がついちやうくらい抑え込まれて……」

\* (『止めりゃれないよう』 は呂律が回ってない感じをお願いします)

【さやか】

Sa1\_0522.wav  
「ガチガチのモノでお腹ゴリゴリ擦って……これ、いい……っ！アしの先っぽが、おヘソの下まで届いてりゅう……恥ずかしい形なのに……凄く感じるところに当たって……！」

【さやか】

Sa1\_0523.wav  
「腰が動いちゃう……止められない……お腹の中をグルグルに搔き混ぜられてみたい……！」

【さやか】

Sa1\_0524.wav  
「ダメ、ダメなの、ダメになるのお……赤ちゃんの部屋が降りちゃう……妊娠したいってヨダレ垂らしてる……。んんん、好き、好きい……もっとしてえ……っ……！」

//声 ※ここから、息遣いにもっと喘ぎ声を入れる感じでお願いします

//さやか 軽く達する

【さやか】

Sa1\_0525.wav  
「ぶあああ——くうんん、凄いのキタあ……っ……！イっちゃったよう……身体ガクガクしてる……全然収まらないのお……」

【さやか】

Sa1\_0526.wav  
「やっ……！？待って……まっ……ええ、ダメだよ……私、今いったばかりなのに……こんな状態で、激しく突くなんて……私、本当にどうになっちゃ……やあああ……！」

// 激しいピストン

【さやか】 Sa1\_0527.wav  
「ぐん、あんー！ 腰掴まれて……そんなに激しくユサユサされたら……おっぱいが飛んでっちゃうう……お腹壊れるう……！」

【さやか】 Sa1\_0528.wav  
「頭、真っ白になるう……ひい……こんな快楽……もう二度と忘れられなくなっちゃうよお……っ！いい……それでも……好きだよお、もっと欲しいよう……！」

// 激しく抽挿が続く

【さやか】 Sa1\_0529.wav  
「（30秒ほど深い息遣い）」

【さやか】 Sa1\_0530.wav  
「またイッちゃいそうなの……」「めんなさい……感じやすいエッチな子で、ごめんなさい……」

【さやか】 Sa1\_0531.wav  
「……だって、あなたが……私のビンビンくるところを……パンパンを突いてくるからあ……。相性良すぎる……我慢なんて絶対無理だよ……っ！」

【さやか】 Sa1\_0532.wav  
「くる……っ……また、くる……！ 息、できない……っ！こんな続けられたら、私おかしくなってええ……っ！」

// 声 囁き

【さやか】 Sa1\_0533.wav  
「あ、あ、あ……きたあああ……！」

【さやか】 Sa1\_0534.wav  
「飛んじやう……とんでっちゃう……！んん、ぎゅーってして……くっついてたいの……。潰れちゃうぐらい……強く抱きしめてくださいー！」

【さやか】 Sa1\_0535.wav  
「ぎゅーってされてる……嬉しいよお……抱きしめられながら、パンパンされて……っ！」

//声 耳元 囁き

Sa1\_0536.wav

「ひいああああ、ふう~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~っ！いつ  
てる……私、またイっちゃってる……立て続けなの……頭の先ま  
で、ビリビリが抜けていくぅ！」

\* (『なくなりゅ』 は呂律が回ってない感じでお願いします

//声 耳元 囁き

Sa1\_0537.wav

「すきい……大好きだよう……ドンドン好きが大きくなって……止  
まらなくなりゅ……！」

Sa1\_0538.wav

「ねえ、チューしよ……お腹の中みたいに……口の中もトロトロに  
して……！」

Sa1\_0539.wav

「(10秒ほどキス)」

Sa1\_0540.wav

「美味しい……ジュボジュボされながらチューされて……プリプリ  
の舌に口の中を舐め回されてたら……ふわーって浮かんでるみた  
い……」

Sa1\_0541.wav

「幸せだよう……あなたが一緒にいるって感じられて……息もでき  
ない……。こんな幸せ覚えちゃったら……もう一生、あなたから  
離れられないよう……！」

Sa1\_0542.wav

「エッチして欲しくて、はしたないことする悪い子なのに……今よ  
りもっと……もっともっと我慢できない……エッチすぎる女の子  
に変えられていくのお……！」

//激しく挿挿が続く

Sa1\_0543.wav

「(20秒ほど深い息遣い)」



【さやか】

Sa1\_0552.wav  
「くる……私もうダメ、きちゃうよお……！やだ、一人でイくのは  
やなの……あなたも一緒に溶けて……私と一緒にグチャグチャに  
なっ……」

【さやか】

Sa1\_0553.wav  
「このまま、中でいいから……ドロドロのナマあ、いっぱい注い  
でえ……！もう我慢できない……ギュっとしたまま、私のお腹  
に……ビューって白くてこおい精子、ドクドクしてえ！」

//射精

【さやか】

Sa1\_0554.wav  
「あああああゝゝゝ……ひやあああ、出されてるう……お腹  
の一番奥で……ふあああああゝゝゝ……！」

【さやか】

Sa1\_0555.wav  
「何度も脈打ってる……ふあああ……目の前に火花が散って……ド  
クンドクンってなるたびに、頭が真っ白になるよお……！」

\*（『あがつてくりゅ』は呂律が回ってない感じでお願います

【さやか】

Sa1\_0556.wav  
「ふあ、んん、もっと悪い子になちゃう……うつつつつ……お腹  
の中にビュービューってされて……子宮からもの凄いのがあがつ  
てりゅう……こんなの初めて……っ！」

【さやか】

Sa1\_0557.wav  
「ふああああ、しゅゝゝ………！」  
//※余韻に浸ってる感じです

【さやか】

Sa1\_0558.wav  
「（１０秒ほど浅い息遣い）」  
//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0559.wav  
「ふああ……もの凄くたくさん出したね……」  
//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0560.wav  
「何度も頭、真っ白にされて……私、まだ身体が溶けちゃいそうだよ……」

//

//○添い寝(4分)

//

//ダミーヘッド位置・3 (右・近い)

【さやか】

Sa1\_0561.wav  
「癒やしてあげる……なんて言ったのに、私の方が我慢できなくなっちゃった……」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0562.wav  
「あなたって、すごくいけない人だね……。こーんなに可愛いのに……私のこと、トロトロにしちゃうんだから……ふふふ」

【さやか】

Sa1\_0563.wav  
「あなたは、どうだった……。その……少しは癒やされたかな？ 最初の予定とは……その、ちょっと違っちゃったけど……」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0564.wav  
「あなたとするキスが好き……エッチするのも好き……。だけど――」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0565.wav  
「私が、あなたと一緒にいられる時間が、とっても大事なんだよ」

【さやか】

Sa1\_0566.wav  
「私は幸せな分だけ、あなたにも幸せでいて欲しいから……今日はいーっぱい癒やしてあげたかったの」

【さやか】

Sa1\_0567.wav  
「たっぷり癒やされたから、すごくたくさん出た？ もう、エッチなことばっかり言うんだから！」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0568.wav  
「でも、あなたがそう言ってくれるなら、いいかな……」

【さやか】  
Sa1\_0569.wav  
「あう……あなたが……垂れてきちゃった……。ドロって下りて  
きちゃったの……凄い量……うう、本当に出しすぎなんだからあ  
……。たくさん出してって言ったのは、私だけとお……」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0570.wav  
「エッチすぎだぞ」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0571.wav  
「……そんなところも、好きだよ」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0572.wav  
「（１０秒ほどキス）」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0573.wav  
「ふう、もうお休みする？頑張ったから疲れたんだよね。今日は  
ゆっくり休んで」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0574.wav  
「おやすみなさい……って、もう寝ちゃったんだ。ふふ、寝つきい  
いんだね」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0575.wav  
「（短くキスする）」

//声 囁き

【さやか】  
Sa1\_0576.wav  
「また明日も頑張って……これからも大変な時は、いつでもどこで  
も、私が癒やしてあげる」

//声 囁き

【さやか】

Sa1\_0577.wav  
「じゃあ……おやすみなさい」

//

//○自己紹介(2分)

//

【さやか】

Sa1\_0578.wav  
「はじめまして。でぼの巢製作所さんから発売中の『幽世ノ災厄ト現世ノ戦姫～さやか篇～』というゲームでヒロインをしています、『三室さやか』です」

【さやか】

Sa1\_0579.wav  
「自己紹介って、いったい何を話したらいいのか、迷っちゃってます」

【さやか】

Sa1\_0580.wav  
「く普通の女の子だから、わざわざ言えるようなことってそんなにないんですけど、精いっぱいお喋りしますね」

【さやか】

Sa1\_0581.wav  
「普段は実家の神社でおつとめをしています。例えば、神様をお奉りするとか、境内や建物のお掃除とか、社務所の受付とか、参拝客の皆さんの案内とかです」

【さやか】

Sa1\_0582.wav  
「地元の集会なんかににもよく行くんですよ。私のところは両親が留守がちなので、特に最近は、私が代わりに切り盛りすることが多いかな」

【さやか】

Sa1\_0583.wav  
「それから——陰陽師というものをやってます」

【さやか】

Sa1\_0584.wav  
「実は私、古くから続く陰陽師の血筋で、『退魔の力』というのがあるんです。なので、こうやって九字を切ったり呪（しゅ）を唱えて、式神を呼び出して、妖怪と戦ったりもするんですよ」

【さやか】

Sa1\_0585.wav  
「その辺の事情を説明すると、ちょっと複雑な話になってしまおうで、『幽世ノ災厄ト現世ノ戦姫くさやか篇く』をやっていただけると、『ああ、こういうものなのか』ってわかってもらえるんじゃないかな」

【さやか】

Sa1\_0586.wav  
「それから……今日は私が、あなたのことをいーっぱい癒やしてあげたいな」

【さやか】

Sa1\_0587.wav  
「正直、すっごく恥ずかしいけど……せっかくだから、全力全開の癒やし技でぶつかっていくので、私のこと、しっかり受け止めてくださいね」

【さやか】

Sa1\_0588.wav  
「私のあまーい囁きで、毎日の疲れがバーンと癒やされた気分になってももらえたら、私、とーっても嬉しいです!」

//○寝息右側(2分)

//声 以下、カナは「息遣いの寝息」で、かなは「きもち寝言に近い感じの寝息」の演技でしていただけると幸いです

//右耳側から聞こえる、スウスウという寝息

//ダミーヘッド位置・3 (右・近い)

//寝言ー●さやか「(寝息) × 4回」

【さやか】

Sa1\_0589.wav  
「スウスウ……スウスウ……ンンン、スウスウ、ムニヤムニヤ……ハフー、ンン、スウスウ……」

【さやか】

Sa1\_0590.wav  
「ムニヤムニヤ……にゃーん……ンフーンフー……スウ……スウ……ンン、あうん……ンフーンフーン……ムニヤムニヤ」  
//声 『やあーの』はきもち可愛さ強めの演技でお願いできれば幸いです

【さやか】

Sa1\_0591.wav  
「スウ……スウ……ふあむ……やあーの……ハーハーハー……  
……。ハハーハーハー……。んん……。ハハーハー……。ムニヤム  
ニヤ……。スウ……。スウ……。ニヤム、ハーハーハー……」

【さやか】

Sa1\_0592.wav  
「スウ……。スウ……。ンンン、はにやー……。スウスウスウ……。ンン、  
スウスウ……。スウスウ、スウースウースウー……。ハハー……。ムニ  
ヤムニヤ……」

//-----

//寝言②●さやか「(寝息) × 4回」

//-----

【さやか】

Sa1\_0593.wav  
「スウスウ……。スウスウ……。ムニヤ、スウーハー……。ムニヤムニヤ  
……。やあん……。ムニヤムニヤ、スウーハー……」

【さやか】

Sa1\_0594.wav  
「スウ……。ムニヤムニヤ……。ニヤム、ムニヤムニヤ……。ムニ  
ヤ、スーハー、ンン……。ムニヤムニヤ……。スウーハー。スウーハー  
……。ンン……。ムニヤ……」

【さやか】

Sa1\_0595.wav  
「ハァ……。フウウ……。ンンムウ……。んあ……。ムニヤ、ムニヤ……。ン  
ンン、ムニヤムニヤ……。スウーハー、スウーハー……。ムニヤ、  
スウーハー。スウーハー……。ンン……。スウスウ……」

【さやか】

Sa1\_0596.wav  
「スウスウ……。ムニヤ、ムニヤムニヤムニヤ……。スウーハー。スウー  
ハー……。うふー、スウーハー。スウーハー……。スウーハー……。ムニ  
ヤ……。スウーハー。スウーハー……。ムニヤムニヤ」

//-----

//寝言③●さやか「(寝息) × 4回」

//-----

【さやか】

Sa1\_0597.wav  
「スウ……。スウ……。ンフー、ハハー……。ンフー。ンフー、ハハーハ  
フー……。ンンン、ンフー。ンフー……」

【さやか】

Sa1\_0598.wav  
「ファ……ハァ……ンフィンファー……ンファー、ハファーハファー……ン  
フィンファー……ハファーハファー……ハーフ……スウ……ムニヤム  
ニヤ……あうむ、ハファーハファー……」

【さやか】

Sa1\_0599.wav  
「ふぁむ……ンファー……スウ……スウ……ハファーハファーハファー……  
ンファー……ムニヤムニヤ……」

【さやか】

Sa1\_0600.wav  
「ハフィンフィンファー……ハファー、ンフィンフィンファー……ハ  
ファー……ンフィンファー……。スウ……ハーフハーフンフィン  
ンファー……ハファー、ンフィンフィンファー……ふふ、ムニヤムニ  
ヤ……」

//  
//〇寝息左側(2分) [1.5KB]

//  
//左耳側から聞こえる、スウスウという寝息  
//ダミーヘッド位置・7 (左・近い)

//  
//寝言1●さやか「(寝息) × 4回」

【さやか】

Sa1\_0601.wav  
「……スウスウ……スウースウースウー……スウースウースウー……  
……スウスウ」

【さやか】

Sa1\_0602.wav  
「スウスウ……スウースウースウースウー……スウースウー……。  
スウースウースウー、スウスウスウ……スウースウースウー  
スウースウー……スウスウー……」

【さやか】

Sa1\_0603.wav  
「スウースウー……ムニヤ、スウースウー……。スウースウー  
スウー、スウー……スウスウ……」

【さやか】

Sa1\_0604.wav  
「ンファー、スウースウー……ムニヤムニヤ……」

//-----

//寝言2●さやか「(寝息) × 4回」

//-----

【さやか

Sa1\_0605.wav

「スウ……スウ……。うふ……ンンン、スウ……スウ……  
んふ……スウ……」

【さやか

Sa1\_0606.wav

「ン、ンンン……スウ……スウ……スウ……んー、スウ……スウ……  
……。んふう……ンンン……スウ」

【さやか

Sa1\_0607.wav

「スウ……スウ……んふ……スウー……ムニヤ……スウ……スウ……  
……。スウ……スウ……スウ……スウ……んふ……スウ……スウ……  
……スウ」

【さやか

Sa1\_0608.wav

「スウ……ムニヤ……スウ……んふ……ハフーハフー……スウ……  
スウ……ムニヤムニヤ……」

//-----

//寝言3●さやか「(寝息) × 4回」

//-----

【さやか

Sa1\_0609.wav

「ムフー、スウ……。ムフー、スウー……ムフー、スウー……ス  
ウ……ムフー……スウ……ムフー、スウー……ふにや……ム  
フー、スウー」

【さやか

Sa1\_0610.wav

「ムフー、スウー……ふにや……ムフー、スウー……スウ……ム  
フー、スウー……スウ……ムフー、スウー……スウ……ムフー、  
スウー……スウ……ムニヤムニヤ……」

【さやか

Sa1\_0611.wav

「ムフー、スウー……スウ……にやむ……ムフー、スウー……スウ  
……ムニヤ……ムフー、スウー……スウ……ムフー、スウー……  
スウ……ムニヤムニヤムニヤ……スウ……ムフー、スウー」

【さやか】

／声 『むにゃむにゃ』はきもち可愛さ強めの演技でお願いできれば幸いです  
Sa1\_0612.wav  
「ムフー、スウ……スウ……ふにゃ……スウー……むにゃむにゃ……  
…スウ……スウ……」